

# まちとみどり

vol.25  
2013 秋・冬号

「ひろげよう 育てよう みどりの都市」

公認賛助団体 みどりもはてるパートナー  
福岡市緑のまちづくり協会  
Fukuoka City Greenery Association



特集  
P1

## 福岡城のお堀

- P5 福岡さんぽ道「海上遊歩道 あいたか橋」
- P7 緑のボタンをつなごう グリーンリレー  
「ホームセンター・グッデイ」
- P9 福岡の花・緑・イベントカレンダー
- P10 緑のコーディネーター  
清水正光さん
- P11 緑の活動支援事業  
「大橋浜田町内会」
- P12 緑化助成事業
- P13 第11回花と緑のまちづくり賞  
受賞者発表

特集

# 福岡城のお堀

市民の憩いの場である福岡市中央区の舞鶴公園には、

2014年NHK大河ドラマ「軍師官兵衛」の主役、

黒田官兵衛ゆかりの福岡城がありました。

福岡城は官兵衛の息子、黒田長政が

1601年から7年かけて築いた城で、

江戸時代を通して福岡藩の中心として存在しました。

今回は、その福岡城のお堀に注目してみます。



## 歴史

### 黒田家の城を守り続けたお堀の歴史

外敵の侵入からお城を守るのがお堀の役目。福岡城のお堀も以前は、城の周りをぐるりと囲み、城と外部をつなぐ橋は、上之橋、下之橋を含め3箇所のみで、お堀は現在の赤坂、大名、天神をへて那珂川までつながっていました。

明治に入り、お堀は本来の役目を終えると、勲業試験地としてハスが植えられレンコンが栽培されるようになりました。黒田家へお堀が下げ渡されたのち、レンコンの売り上げや土地の借地料などの堀の収益は、尋常中学修献館（現在の福岡県立修献

館高校）の経費の一部や、九州帝国大学（現在の九州大学）設置のための費用、また黒田家が設立した奨学基金のもととなったそうです。

お堀は、明治43年の第42回九州沖縄8県連合共進会や昭和3年の東亜勲業博覧会の会場として、埋め立てられました。その後も市街地が広がるにつれ次々と埋め立てられ、現在は、明治通り側と、護国神社側、大濠公園にお堀の一部を残すのみとなっています。



お堀は四季を通じて美しい花の名所となっています。



古地図を元に制作した当時の堀の様子。たしかに現在の天神付近に堀があることがわかります。

## 市民の憩いの場所でもある福岡城周辺

現在のお堀は、まちなかの貴重な水辺としてカメ、トンボ、コイ、カワセミ、サギ、カモなど様々な生き物の生活の場所であり、春はサクラ、夏はハナショウブ、ハス、スイレン、秋冬には野鳥を目当てに多くの人々が散策に訪れています。

福岡城のお堀は、県指定の天然記念物ツクシオオガヤツリの発見、生育の場所でもあります。他のカヤツリグサ類に比べて、著しく大型のこのカヤツリグサは、福岡城にちなんでツクシ(筑紫)オオガヤツリと名付けられました。

一方お堀では近年、外来種であるミシシippアカミガメの侵入も目立っています。ミドリガメの名前でペット用に販売されているミシシippアカミガメは、雑食性で繁殖能力が高く環境省が指定する要注意外来生物に指定されています。平成22年に協会が福岡城のお堀で実施したカメ類の生息状況調査では、クサガメ16匹、ニホンイシガメ2匹、スッポン3匹に対し、ミシシippアカミガメは251匹も捕獲されました。



現存しているお堀は、大澤公園、6号澤(國国神社前)、そして明治通り沿いの1号澤から5号澤です。堀にかかる橋は、江戸に近い東側が「上之橋」、西側が「下之橋」です。



尋常中学修業館は、現在の2号澤の付近にありました。

### お堀周辺に咲く四季の花々

舞鶴公園やお堀では春・夏・秋・冬通して色とりどりの花を楽しむことができます。花を愛でながらお堀沿いをゆっくり散歩してみたいはいかがですか？



サクラ



ボタン・シャクヤク



ハナショウブ



アジサイ

### お堀に生息する生き物

まちなかにも関わらず、福岡城のお堀では水辺を生息場所としているさまざまな生き物達と出会うことができます。



ツクシオオガヤツリ



コイ



カメ



カモ

## 美しいハスの魅力

福岡城のお堀では、毎年6月下旬から8月中旬頃までハスの花を観ることが出来ます。花の先端がピンク色の清楚な白い花は、深夜からほころび始め、明け方に開ききると、昼前にはまた花弁を閉じつぼみに戻ります。ハスの花の寿命は4日間。4日目を迎えた花は花弁を閉じることなく花びらを散らします。

また、ハスは花だけでなく、季語にもあるように人々の生活に深く根ざし、四季を通じ様々な表情で私たちを楽ませてくれます。

美しいハスの  
花言葉は  
「清らかな心」



### ハスの季語

蓮植う = 4月頃ハスを植えること

蓮浮葉 = 5月小さな円形の葉が水面に浮いてくる

蓮の実 = 種子が黒く熟す

蓮の飯 = 初秋、蓮の若菜を茹でて刻み、

茶飯に炊きこんだもの

破蓮・やれはちす = 晩秋、蓮の葉が茶色に枯れた風景

枯蓮・蓮の骨 = レンコンを掘り出した後に  
取り残された蓮の葉や茎が  
黒褐色に折れ曲がった風景

## 似てる!? ハスとスイレンの見分け方

福岡城の夏の水辺を彩るハスとスイレン。この二つを見分けるポイントをご存じですか？最も分かりやすいのは、葉っぱで見分ける方法です。丸い葉がハス、葉に切れ込みがあるのがスイレンです。また、ハスには、スイレン同様水面に浮かぶ浮葉以外に、水面から立ちあがった葉（立葉）を付けます。ハスの生育が良好な場合、立葉の高さは1m以上になります。

	ハス		スイレン
分類	ハス科ハス属		スイレン科スイレン属
葉	浮葉、立葉、巻葉など 撥水性がある、切れ込みがなく丸い		浮葉、撥水性なし 切れ込みがある
花の咲き方	水面から葉と花を高く伸ばして咲く		水面に浮かぶように咲く
開花時間	早朝に開花し、昼には閉じる		熱帯性は昼咲きと夜咲きの両方、 温帯性は昼咲き
増え方	長い地下茎が分岐して株数を増やす		種子で増える
花の終わり方	開花から数日すると花びらが散る		花びらを散らすことなく、 閉じたまま水中に没していく

# ハスの衰退と再生

市民に親しまれている福岡城のお堀のハスですが、平成21年ごろから衰退が目立ち始め、平成23年には5号濠のハスが消失しました。再生を目指して、福岡市と協会は平成24年度より、原因特定のための調査を行っています。

これまでの調査ではカメの食害と堀の水深による生育不良がハス減少の原因として疑われており、原因を特定するために3号濠と5号濠にカメが侵入できないよう金網で仕切られた試験区2箇所を設け、実証実験をおこなっています。

この実証実験により25年度末までに原因を特定し、平成27年度以降の再生を目指しています。



5号濠 試験区の様子 H25.8月  
周りを金網で囲みカメの侵入を防いでいます。

## 3号濠の様子



H22.08.31



H23.08.31

### ～舞鶴公園ハス再生計画～

- 平成24年度 ハスの衰退原因の推定、再生計画の策定
- 平成25年度 衰退原因の特定、対策の試験的实施
- 平成26年度 対策の検証、再生実施計画の策定
- 平成27年度以降 ハス再生の実現



福岡城については、当協会ホームページ  
(<http://www.midorimachi.jp>)

特集「花と歴史の舞鶴公園」もあわせてご覧ください。

# 福岡 さんぽ道

FUKUOKA SANPO-MICHI

通りに咲く花、新しいお店…。  
散歩でいろいろ発見してみよう!



おすすめのスポット  
「アイランドシティ外周緑地」

広々とした広場で  
自由に遊ぼう

アイランドシティの住宅地に隣接する外周緑地。海岸沿いの遊歩道と一体化した広場は、近隣住民の憩いの場所になっています。



アイランドシティ

外周緑地



アイランドシティ内にある  
コミュニティーガーデン

## 秋のあいたかフェスティバル

開催日：10月27日(日)AM10時から

場 所：アイランドシティ外周緑地

※雨天決行 ※参加無料、申し込み不要

海上遊歩道「あいたか橋」を含む約4kmのコースを、自分のペースでゆっくりウォーキングしませんか?ご家族やお友達で気軽にご参加ください!

【お問い合わせ先】イベント事務局:

(株)キャナルエンターテインメントワークス内

TEL.092-432-7088(平日10:00~17:00受付)

今回のさんぽ道

# 「海上遊歩道 あいたか橋」

平成25年3月、福岡市東区のア일랜드シティと香住ヶ丘を結ぶ海上遊歩道「あいたか橋」が開通しました。歩行者専用遊歩道としては日本最大級の長さで、この橋を含む御島水域の周回ルートは約3km。海沿いの美しい景色を眺めながらのウォーキングが楽しめます。

おすすめのスポット  
「あいたか橋」

海の上をゆっくり  
散歩しよう!

歩行者専用(自転車も可)のあいたか橋は全長約430m。幅も4mあり左右を歩行者、センターが自転車とのびのび快適に散歩が楽しめます。



あいたか橋

西鉄  
香椎花園前駅

西鉄周縁線



ミヤコ

香椎海岸  
遊歩道



ヒドリガ



ダイショウズ



御島神社



ダイサギ

御島崎



おすすめのスポット  
「御島神社」

日本書紀に伝わる  
由緒ある神社

海上に浮かぶ鳥居と石の社。日本書紀の中で神功皇后が神託をうかがった聖地であるという記述が残されており、現在は繪津見神が祀られています。



10月は  
都市緑化月間  
です

ひろげよう 育てよう みどりの都市



# グリップ キャンペーン 2013



©OHTA Kosuke/AbbeArtCompany

緑と花の  
ワークショップ多数開催!



緑とアートと雑貨と木が交わる  
マーケットが登場!



協力: 株式会社 FUKUOKA ARTWALK 株式会社 BUCKO OCA

人気の  
カフェも登場!



協力: manucoffee



不思議な  
球体  
ゾープで  
遊ぼう!



コンテナ  
ガーデン  
コンテスト  
開催!



美しい  
ハンギングバスケット  
ワイルドガーデンが  
お出迎え!



木陰で  
楽しむ  
森の  
テント!

日時 **10月19日土・20日日** 10:00~16:00

入場無料だよ!

メイン会場

**天神中央公園** (福岡市中央区天神1-1)

サブ会場

**福岡市庁舎1Fロビー**

**10.19土** 緑の表彰式(10:00~)・「ありがとうの緑2013」フォーラム(11:00~)

同時  
開催

環境フェスティバル  
ふくおか2013  
10月19日土・20日日 福岡市役所西側ふれあい広場



全国緑のカーテンフォーラム in 福岡  
10月20日日 アクロス福岡イベントホール



「グリーンキャンペーン2013」は、  
オフセットクレジット(クレジット)の活用により、  
CO2削減をオフセットして達成しています。



## 日々の暮らしに 植物を。 緑に触れる 楽しさを伝える

シリーズ3回目は、九州北部と山口を中心に62店舗を展開するホームセンターグッデイに伺いました。グッデイ西福岡店の広大な売り場には、緑のあるより良い暮らしの提案やアイデア溢れる商品がいっぱいでした。

### 種や苗から資材まで 全てが揃うホームセンター

福岡市西区にあるグッデイ西福岡店。広大な売場面積を有し、毎日多くのお客さまで賑わっています。一般的には、ホームセンターということからDIYのイメージが強いグッデイですが、植物や園芸用品も充実しています。特に西福岡店は、野菜の苗、花苗、土、肥料、その他資材などが所狭しと並んでいます。

「グッデイでは『家族でつくるいい一日』をテーマにさまざまな暮らしの提案を行っています。なかでもガーデニングは、育てる喜びや収穫の楽しさを体験できる点がお勧めです。植物を

育てるのが初めてという方へは、細かいところからお手伝い、サポートできるようスタッフを配置していますので、気軽に声をかけていただきたいと思いますね」と語るのは園芸部門フィールドマネージャーの岡部義幸さん。実際、お客さまから「この花はどうやって育てるの?」「何に植えるのが一番良いか?」といった相談などが多いそうで、スタッフもすぐに対応できるよう、講習会や独自で勉強したりして、日々知識を増やしています。農家の方などの利用も多く、逆に教えていただくこともあるとか。「日々のお客様との会話を通して、こういうのがあったらいいのに、といったご要望などを伺い、商品の品揃えなどに生か

していきたいと思っています。」こうした細やかなサービスがグッデイの人気の秘訣になっています。



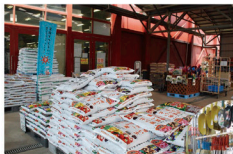
POPで初心者にもわかりやすくアドバイス。



「お客さまの“困った”をきめ細やかにサポートしていきたいですね。」とフィールドマネージャーの岡部さん。







植物から資材まで全てが揃います。ガーデニング初心者でも、スタッフが快く相談に応じてくれます。



西福岡店には石原氏が手掛けた壁面緑化や庭園があります。



## イベントを通して 植物の楽しさを体験

現在、グッテイが力を入れているのは各店舗でのイベント活動。木工などDIYに関するイベントはもちろん、植物関連のイベントも月に1度のペースで行っています。寄せ植えや苔玉作りなど、お子様連れでも参加できるイベントです。また、市民センターなどでの出張教室を行うこともあり、より多くの方に緑に触れてもらうための活動に力を入れています。中でも、西福岡店で行われる石原和幸氏による寄せ植えセミナーは特に人気。石原和幸氏は、ランドスケープアーティスト(庭の魔術師)として世界的に有名で、海外のコンテストなどで数々の賞を受賞した人物。石原氏の「日本を緑でいっぱいにしたい」という理念に共感し、もっと多くの方にガーデニングの楽しさを知っていただきたいと、一緒にイベントを行うようになりしました。「石原さんには植え付けのポイントや飾り方、育て方などをわかりやすく教えていただいています。」毎回、参加者の皆さんには「楽しかった!」と大好評のようです。

## 心を豊かにする 暮らしの提案を

秋から冬の季節におすすめの植物を岡部さんにきいてみました。「花の寄せ植えなど、春が良いと思われている方が多いかもしれませんが、実は秋から冬にかけてもおすすめなんです。花の種類は少なくなりますが、シーズンを迎えるパンジーやピオラには多くの品種があり、さまざまな色や形の花を楽しむことができます。だんだん気温が低くなるこの季節は、雑草なども生えにくく手入れも簡単ですし、花も長持ちするから、長い時間楽しめるんですよ。」とのこと。初心者でも失敗が少ないそうで、こうしたアドバイスも積極的に行っていきます。

日々、植物を育てる楽しさを伝えていくグッテイ園芸部門の皆さん。「植物を育てるのは、小さなお子様からご年配の方までいくつになっても楽しめるもの。さまざまな提案を行うことで、植物がお客さまの生活の一部になればいいなと思っています。」と笑顔で語ってくださいました。

## ガーデン王×グッテイWorkshop

### 寄せ植え セミナーに潜入!

世界的ガーデナーであり、ランドスケープアーティストでもある石原和幸氏が主催し、目の前で寄せ植えをレクチャーしてくれる貴重なイベント。この日も約20名の参加者が見守る中、デモンストレーションを開始。大きめの鉢に見事な手さばきで、あっという間にセンス溢れる寄せ植えをつくる様子は、まさに魔術師。色を合わせるポイントなどわかりやすく教えてくださいました。



その場でバリエーションと植物を選び植え付けていく。

お客さまがつくった寄せ植えはお持ち帰りいただけます。開催日時、定員などは「グッテイ」のWebでご確認ください。  
※石原氏の寄せ植えイベントは西福岡店のみの開催となります。

## Study!

### 新・緑の基本計画

「福岡市新・緑の基本計画」とは、「風格ある 緑豊かな 環境共生都市・福岡をめざして～市民・地域・企業とともに～」を基本理念として、市民・企業と行政が手を携えて福岡の伝統、歴史を支えていく「緑」を守り育てるために、福岡市が策定した「緑」の総合計画です。この「新・緑の基本計画」のなかでは、市民が「緑への知識・関心を高めるために、園芸店等の民間施設が持つ緑の相談機能を活かし、市民がより身近に活用できる緑化相談窓口の設置を推進しています。



### グッテイ西福岡店

福岡市西区福重2丁目31番4号  
TEL:092-891-1122 営業時間:9:00～19:00  
※10/20までは9:00～20:00(※限定店舗のみ)  
HP: [www.goodsy.co.jp](http://www.goodsy.co.jp)

福岡の

# 花・緑・イベントカレンダー



10月



天神中央公園：グリッピキヤンペーン

10/12(土)～10/14(月・祝)

福岡市植物園：秋の盆栽展

10/13(日)～10/14(月・祝)

福岡市植物園：ウッドフェスタ

10/18(金)～10/27(日)

福岡市植物園：秋のバラまつり

10/19(土)、10/20(日)

天神中央公園：グリッピキヤンペーン2013

10/19(土)、10/20(日)

市役所ふれあい広場：環境フェスティバルふくおか2013

10/20(日)

アクロス福岡：第7回全緑のカーテンフォーラム

10/22(火)～10/27(日)

福岡市植物園：押し花工芸展

10/26(土)、10/27(日)

福岡市植物園：ハーブまつり

10/27(日)

福岡市植物園：グリーンアドベンチャー  
緑化月間無料開園

10/29(火)～11/10(日)

福岡市植物園：ピースプラントダンボールアート展

10月下旬

福岡市植物園：秋の茶会

1月



舞鶴公園：凍て鳥たち

1/2(木)

福岡市植物園：お年玉プレゼント

1/4(土)

も～も～らんど：新春ふるまい牛乳

1/5(日)

福岡市植物園：七草粥会

※1月、2月、3月の写真は「花と緑のまちかど写真コンテスト」入賞作品です。

11月



舞鶴公園：紅葉

11/3(日)～11/4(月・祝)

花畑園芸公園：園芸まつり

11/6(水)～11/24(日)

福岡市植物園：押し花教室受講者作品展

11/12(火)～11/17(日)

福岡市植物園：寒蘭展

11/16(土)～11/17(日)

舞鶴公園：福岡城紅葉めぐり

～自然を感じ、歴史を学ぼう～

11/19(火)～11/24(日)

福岡市植物園：寒蘭花展

11/24(日)

レベルファイブスタジアム：  
J2リーグホーム最終戦（福岡VS岡山）

2月



舞鶴公園：波紋

2/3(月)～2/16(日)

アクロス福岡コミュニケーションエリア：

第14回花と緑のまちかど

写真コンテスト入賞作品展

2/22(土)～3/2(日)

福岡市植物園：

第18回植物画コンクール入賞作品展

12月



舞鶴公園：イルミネーション

12/1(日)

平和台陸上競技場：福岡国際マラソン

12/3(火)～12/23(月・祝)

福岡市植物園：

第14回花と緑のまちかど

写真コンテスト入賞作品展



3月



舞鶴公園：春の雫

3月上旬

レベルファイブスタジアム：

Jリーグ開幕戦

3月中旬

舞鶴公園：福岡城さくらまつり

3月中旬

アクロス福岡コミュニケーションエリア：

第18回福岡市植物園

植物画コンクール作品展

3月下旬～4月上旬

博多駅～天神：福博花しるべ

3月下旬

福岡市植物園：

第16回福岡市植物園開園



# 緑のコーディネーター

## 緑のコーディネーターとは？

市民と行政が共働して快適で美しい緑のまちづくりを進めるため、花や緑に関する知識や技術を持つ人を福岡市が認定し、市民が自主的に取り組む緑化活動を支援する制度です。現在「緑のコーディネーター」として認定された158名が、得意分野ごとに人材バンクに登録され、市民団体などからの依頼に応じて、地域や学校など、さまざまな場面で緑化活動の指導者やアドバイザーとして活躍しています。



地域の公園で木に名札をつけたいため、木の名前を覚えてほしい



公民館で実施する花づくり教室の講師を探している

みんなとき緑のコーディネーターをご活用ください

## 緑のコーディネーター紹介

### 大事なのはやる気と探求心

清水正光さん



野菜づくりや庭木の剪定など美化活動をしている清水さんは、緑のコーディネーターの1期生として今までいろいろな団体の活動に参加してきました。最近では月に2回「海の中道フラワーボランティア」として活動しており、公園内にある3つのガーデン作りに参加しています。「花を育てるより、その景色を作るのが好きですね。海の中道では主に、私の好きな「修景づくり」作業になるので楽しいです」と清水さん。「個人で庭木の剪定などもしていますが、社会参加として人の中に入らないと自分流は間違ってしまう。健康づくりもかねて緑に触れることは、体も癒されるし若返る。もう生活の一部ですね」と笑顔で語る清水さんです。近々環境保全活動のスキルアップ講座を受けるとか。今までは違う目線で自然から学べるのがおもしろそうと、清水さんの探求心は旺盛です。



仕上がりはきれいじゃないといけない、と早く丁寧に作業する清水さん。

海の中道海浜公園では、定期的な講師と参加者の情報交換の場として作業の前約1時間講義を開催。知識も広がります。



## うみなか＊はなまつり



海の中道海浜公園

〒811-0321 福岡市東区西戸崎18-25

お問合せ：092-603-1111（海の中道管理センター） HP：<http://www.umimaka.go.jp/>

## 9月28日(土)～11月10日(日)

花の丘の200万本のコスモスを始め、花模様の「花の地上絵」や昨年話題となったふわふわモコモコ不思議植物「コキア」が赤く色づくのも楽しみいただけます。また、10月下旬からは香り高く色も鮮やかな秋バラが見頃を迎えます。期間中は親子で楽しめるステージや動物ふれあいイベントなど多数開催します。

開園時間：9:30～17:30（11月は17:00まで）※期間中は休みなし  
入園料：大人（15才以上）400円、小中学生80円、シルバー（65才以上）200円、小学生未満無料



問い合わせ先

▶ 緑のコーディネーターの紹介・相談について  
（公財）福岡市緑のまちづくり協会 みどり課  
TEL:092-822-5832 FAX:092-822-5848

▶ 緑のコーディネーター制度について  
福岡市住宅都市局 みどりのまち推進部みどり推進課  
TEL:092-711-4424 FAX:092-733-5590

どうぞお役にください

福岡市緑のコーディネーター登録リストは各公民館、市民センター、区役所企画課でご覧になります。また、協会ホームページでは緑のコーディネーター検索システムを用意しています。

<http://www.midorimachi.jp>



## 緑の活動支援事業のご案内

# 緑の活動支援事業



この事業は、市民のみならず結成された団体が自主的に取り組む緑化活動を育成・支援することにより、緑の普及啓発、地域の環境改善、地域コミュニティーの形成などを図ることを目的とするものです。

### 地域の花づくり

市内にある公共用地や空地などにおいて花壇づくりを行う活動で、花壇などの面積が10㎡以上のもの。

助成金

認定後5年間/年間1㎡あたり2,000円  
上限20万円

認定後6年目以降/年間1㎡あたり1,000円  
上限10万円

### 地域の森づくり

市内にある樹林地などの保全管理を行う活動で、活動区域の面積が300㎡以上のもの。

助成金

認定後5年間 上限20万円

認定後6年目以降 上限10万円

### 地域の花づくり 活動団体紹介

## 大橋浜田町内会



多々良川両岸の大橋地区と浜田地区の皆さんで構成される大橋浜田町内会の皆さん。

### バスを待つ人々の心を和ませる美しい花壇

東区多々良の大橋バス停前。ここには、バスを待つ人や散歩する人の目にもいつも楽しませている美しい花壇があります。この花壇を管理しているのは、町内の環境づくりに力を入れる大橋浜田町内会の皆さん。町内会では多々良川河畔公園の夏祭りや公園愛護会などさまざまな活動を行っていますが、7年ほど前から男性中心のメンバーで花壇づくりを始めました。

花壇の植え替えは年2回、プランターの植え替えは年3回程度ですが、水やりはもちろん毎日。大変ですが、メンバーは水やり当番以外の日にも足繁く通い、積極的に草取りなどを行っているそうです。

この日、メンバーが集まって行われていたのは夏花壇づくり。花苗撤去、植え付け、水やり、掃除…といった作業を一人ひとりがテキパキとこなしていく

ため、広い花壇にもかかわらずあつという間に完成していきます。熱心な水やりや草取りだけでなく、良い土を使う、植え付け間隔を広くするという基本をしっかりと守っているため、大橋浜田町内会の花壇はいつもきれい、これからもずっとまちの人々の心の癒しとなっていくことでしょう。



皆さんがしっかりと役割分担をされていて、作業も手早く進みます。



広い花壇はこまめに手入れをされているので、雑草がなくなるともきれいです。



花壇には色とりどりの花が咲き、思わず足を止めてしまいます。



## 緑化助成のご案内

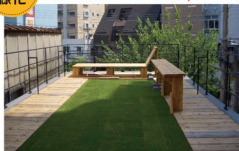
助成金の上限は  
30万円です

# 緑化助成事業

この事業は、建築敷地で生垣、壁面、屋上、駐車場などの緑化を行う方に対し、費用の一部を助成して、都市緑化の推進を図ることを目的とするものです。

### 屋上 緑化

助成金 1㎡あたり **10,000円**



### 駐車場 緑化

助成金 1㎡あたり **2,500円**



### 生垣 設置

助成金 1mあたり **2,500円**



### 壁面 緑化

助成金 1㎡あたり **500円**



以下の条件を満たす方が助成を受けられます

#### 助成の条件

- ①市内の民有地にある建築物の所有者で、敷地面積が500㎡未満であること
- ②緑被率が敷地面積の20%以上になること
- ③申し込み時に未着工で、年度内に完成すること

#### 申請に必要な書類

- ①助成金交付申請書
- ②敷地面積が確認できる書類(建築確認済証の写しなど)
- ③緑化計画図(植物名・本数・面積などが記載されたもの)

公益財団法人 福岡市緑のまちづくり協会 みどり課 企画推進係

TEL:092-822-5832 までお問い合わせください

助成金交付申請書の様式は、ホームページからダウンロードすることができます

<http://www.midorimachi.jp>



# 花と緑のまちづくり賞 受賞者発表!

花と緑のまちづくり賞は、福岡市内の花と緑によるまちづくりに貢献している緑化空間を表彰するもので、今回で11回目となります。平成24年7月から平成25年6月まで募集を行い、63件の応募の中から平成25年7月の審査を経て、賞が決定しました。

公  
評

「花と緑のまちづくり賞」は、昭和60年緑のまちづくり協会発足当初から実施している「緑のまちづくり賞」・「花壇コンクール」を統合したもので、部門、賞のランク・応募期間等の改定を経ながら、平成25年度までに約220ヶ所(活動)を顕彰し、福岡市における民有緑地の重要性のインセンティブを先導してきました。11回目を迎えた、本年度の応募総数は24年度より8件多い63件で、「福岡市緑のコーディネーター」等による写真での一次選考の結果を踏まえ、二次選考では現地調査を行いました。

今回の選考経過の特徴は、対象作品に対しての改善点の意見が多かったことです。例えば、コンセプトと現実のズレ、今夏の特異な気象条件を背景とした、メンテナンスの不味さ等でした。これらは、技術面というより花や緑(命)に対する思いやり・気づき・目配りが大切であるということを変更して確認させるものでした。賞の対象となった4件は、これらの意見に耐えて残った作品であり、個別の講評に記されている通り、それぞれの立ち位置で花と緑のまちづくりに貢献している水準の高い緑化空間であり、なおかつ今後のあり方にも期待が寄せられたものです。

また、花や緑のしつらえて風格あるまちづくりに貢献することは、市民はもとより観光で訪れる人々へのおもてなしの原点だと思います。

## 花と緑のまちづくり賞

江島邸 (西区西の丘3丁目)



佐藤邸 (西区西の丘3丁目)



### みぞえアートギャラリー（中央区地行浜1丁目）



### 矢野邸（西区西の丘3丁目）



（五十音順）

## 第12回花と緑のまちづくり賞 募集

花と緑のまちづくり賞は、以下の要領で実施しています。  
あなたのお気に入りの緑化空間の情報をお知らせください。



#### 応募対象

花と緑によりまちづくりに貢献している緑化空間

- 福岡市内であること
  - 外部に公開されている民有地
  - 過去受賞していないこと
- ※自薦他薦は問いません

#### 応募方法

応募用紙に必要事項を記入し、写真とともに、下記応募先まで郵送または持参してください。応募票は協会ホームページからダウンロードすることができます。また、区役所、市民センターなどにも置いてあります。協会ホームページの入力フォームから応募することもできます。

#### 募集期間

平成26年6月30日まで

#### 審査

一次選考（書類及び写真による選考）及び二次選考（現地審査）を行います。

※選考基準 設計デザイン／緑化手法／周辺環境との調和／維持管理 など

#### 表彰

10月の都市緑化月間にグリップキャンペーンの中で表彰式を行う予定です。

入賞者には賞状、商品券及び顕彰プレートを贈呈します。



#### 応募・問合せ先

〒814-0001 福岡市早良区百道浜2丁目3番26号 福岡タワーセンタービル2階  
公益財団法人福岡市緑のまちづくり協会 みどり課 企画推進係  
TEL:092-822-5832 ホームページ: <http://www.midorimachi.jp>



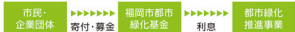
表紙の写真：舞鶴公園5号産

## 花と緑につつまれたまちづくりを支える 福岡市都市緑化基金

### 福岡市都市緑化基金とは

福岡市都市緑化基金は、「(公財)福岡市緑のまちづくり協会」が運営母体となり、市民のみならず民間企業からいただいた寄付金を積み立て、その利息を利用して、都市の緑化を進めるための基金です。

### 基金のしくみ



### 基金で取り組む事業

基金の運用利息を財源として民有地の緑化を推進するために、次の事業に取り組んでいます。

緑化助成事業 (民有地緑化の助成)	緑の活動支援事業 (緑化活動団体の支援)	都市緑化の 普及啓発
<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋上緑化</li> <li>・駐車場緑化</li> <li>・壁面緑化</li> <li>・生態の設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の森づくり助成</li> <li>・地域の花づくり助成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花と緑のまちづくり賞</li> <li>・花と緑のまちかど写真コンテスト</li> <li>・グリッピキャンペーン</li> <li>・広報物発行等</li> </ul>

### 寄付・募金のお願い

基金の募金箱は福岡市植物園、福岡市情報プラザ(福岡市役所1F)などに設置しております。福岡市都市緑化基金に募金いただければ、グリッピグッズをプレゼントすることができます。皆さまのご協力をお願いします。

#### グリッピグッズ取扱い

- 常時取扱  
(公財)福岡市緑のまちづくり協会
- イベント  
グリッピキャンペーン  
メイン行事など



エコバッグA3、エコバッグB1  
(エコバッグはマークの色が異なります)  
♪を指(※2色あります)

### 寄付金の 税控除について

「福岡市都市緑化基金」に対する寄付には、所得税、福岡市の個人住民税で、寄付した翌年度の寄付金控除の特典の適用が受けられます。(手続など、詳しくは、お気軽にご相談ください)

募金についての  
お申し込み・ご相談は

「(公財)福岡市緑のまちづくり協会 みどり課 企画推進係

**TEL:092-822-5832**



公益財団法人 **みどりをはぐむパートナー**  
**福岡市緑のまちづくり協会**  
Fukuoka City Greenery Association



協会のホームページ

<http://www.midorimachi.jp>

- |                                       |              |                                  |
|---------------------------------------|--------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 総務課          | 092-822-5831 | 〒814-0001                        |
| <input type="checkbox"/> みどり課         | 092-822-5832 | 福岡市早良区百道浜二丁目3番26号(福岡タワーセンタービル2F) |
| <input type="checkbox"/> 緑地環境課        | 092-822-5845 | FAX 092-822-5848                 |
| <hr/>                                 |              |                                  |
| <input type="checkbox"/> 公園管理事務所      | 〒812-0852    | 福岡市博多区東平尾公園二丁目1番2号               |
| <input type="checkbox"/> 博多の森上競技場     | 092-611-1515 | FAX 092-611-8988                 |
| <input type="checkbox"/> 博多の森2競技場     | 092-611-1544 | FAX 092-624-6161                 |
| <input type="checkbox"/> レイルファイブスタジアム | 092-612-7070 | FAX 092-612-6996                 |
| <hr/>                                 |              |                                  |
| <input type="checkbox"/> 舞鶴公園管理事務所    | 〒810-0043    | 福岡市中央区城内1-4                      |
|                                       | 092-781-2153 | FAX 092-715-7590                 |